

笠間に息づく 匠人

しょうじん

市内には、それぞれの分野で匠（職人）といわれる方がいます。このコーナーでは、技を極めその技を次代に継承していくため日々精進している方を紹介します。

たかはし しんろく
高橋 新六さん（福原）彫刻師 国際根付彫刻会会員



仕上げ作業を行う高橋さん

着物の帯の部分に、小間物を入れた袋や印籠を吊るし、持ち歩く時の止め具として古くから使われてきた根付。

彫刻の世界に入って50年という高橋さんは、材料となる象牙やマホガニーの木などを手作業で削り、“最高の材料と最高の技術、そして、完全なオリジナル”にこだわり、主に人物などを題材とした作品を作りつづけています。

作品の大きさは約3～5cmと小さいため繊細な作業の繰り返し。仕上げ段階での小刀の入れ方ひとつで価値が決まるともいわれ、最終工程は、たとえ一瞬でも気を抜くことができない最も重要な作業となる。

高橋さんの作品は、通商産業大臣賞やロンドンの大英博物館展入選など、国内外でさまざまな栄誉に輝いており、入選作品は現在、東京芸術大学に収蔵されています。

また、最近は根付師を目指す感性豊かな若者が増え、個性を生かした作品を見るのが今の楽しみと話していました。



高橋新六さんの作品を紹介

タイトル：布袋シェイプアップ

上体を180度反らし、シェイプアップする様子を表現した作品（高さ4.5cm）

かさま観光大使を募集

笠間市では、年間を通じた市の観光イベントや県内外の観光キャンペーン等で活躍して下さる方を募集します。

- 応募資格／①笠間市近郊にお住まいの満18歳以上（平成25年4月1日現在）の方。笠間市に通勤可能な方。（※未婚・既婚および性別は問いません。ただし高等学校在籍者は除く。）
②笠間市の観光行事に積極的に取り組んでいただける方
③明るく健康的な方
※他のミス・キャンペーンガールとして活躍中の方で、任期が重複する方は除く。

募集人数／2名程度

任期／平成25年4月1日～平成27年3月31日（2年間）

勤務／年間を通して市の指定した日（年間約40日程度：土日・祝日が主）

勤務内容／市の観光イベントや県内外の観光キャンペーン等（PR）

服装／夏・冬服一式を支給（終了後進呈）

手当／日当10,000円（税、交通費等含）

※半日の場合は5,000円

副賞／100,000円相当の旅行券

※定められた勤務期間（日数）終了後進呈



申込方法／応募用紙（募集チラシ裏面）に必要事項を記入の上、写真2枚（3か月以内に撮影した全身・上半身）を添付し郵送または持参してください。（応募用紙・写真等は、返却できませんのでご了承ください。）

募集期限／平成25年2月1日（金）必着

審査方法／第1次審査：書類審査

（選出者には、2月8日に通知発送予定）

第2次審査：面接による審査

日時：平成25年2月16日（土）午前10時から

場所：笠間市役所 2階中会議室

審査結果は、後日、本人あてに直接通知します。

●申込み・問合せ

〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号

笠間市役所 商工観光課「かさま観光大使募集」係

内線517